



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年11月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファシステムズ
 コード番号 4719 URL <https://www.alpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 潔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画本部担当 (氏名) 高田 諭志 TEL 044-733-4111
 四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 2021年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	16,211	11.9	1,942	34.2	1,969	33.7	1,342	35.3
2021年3月期第2四半期	14,489	△0.2	1,447	△2.2	1,473	△2.4	992	△2.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	95.65	—
2021年3月期第2四半期	70.69	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	45,046	37,035	82.2
2021年3月期	44,307	36,191	81.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 37,035百万円 2021年3月期 36,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2022年3月期	—	25.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	7.0	3,600	6.8	3,640	6.2	2,400	5.2	170.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 ただし、参考値として公表している売上高の内訳について修正いたしました。詳細は、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、【添付資料】9ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	14,052,400株	2021年3月期	14,052,400株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	12,891株	2021年3月期	12,739株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	14,039,590株	2021年3月期2Q	14,039,805株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年11月12日(金)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	7
第2四半期累計期間	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	10
(セグメント情報)	10
3. その他	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が依然として色濃く、外出自粛や休業要請等による経済活動の停滞により厳しい状態が続きました。また、世界的な半導体不足やサプライチェーンの制約が、輸出や生産に影響を及ぼしました。今後、ワクチン接種の進捗具合等により感染症の影響が和らぎ、政府の経済対策等も期待されますが、景気の下振れリスクは依然として大きいことが予想されます。

情報サービス業界では、先端技術の活用で事業を変革するデジタルトランスフォーメーション(DX)に注目が集まり、企業の戦略的なシステム投資の重要性が高まりました。これにより、様々な分野でデジタル化のためのシステム開発及び技術開発が活発化しております。

通信システム分野では、第5世代移動通信(5G)の整備が進展し、次世代の通信インフラとして普及しつつあります。更に、次の世代の通信規格(Beyond 5G)に向けた研究開発の動きもあり、市場の拡大に期待が持てる状況となりました。

このような事業環境の中、当社はテレワーク環境の整備と開発体制の拡充を継続し、ソフトウェア開発事業の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高は16,211百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益は1,942百万円(前年同期比34.2%増)、経常利益は1,969百万円(前年同期比33.7%増)、四半期純利益は1,342百万円(前年同期比35.3%増)となりました。

なお、第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。この結果、売上高は66百万円増加し、営業利益、経常利益はそれぞれ10百万円増加しております。

<セグメント別の概況>

文中における金額につきましては、セグメント間の内部振替前の数値となります。

①ソフトウェア開発関連事業

i) 通信システム

ネットワークマネジメント及びモバイルネットワーク関連の売り上げが増加したことにより、売上高は4,755百万円(前年同期比10.5%増)となりました。

イ) ノード

5G関連の売り上げは増加しましたが、ネットワークプラットフォーム(サービスの共通基盤)関連の売り上げが減少したことにより、売上高は1,259百万円(前年同期比4.3%減)となりました。

ロ) モバイルネットワーク

5G関連の売り上げが増加したことにより、売上高は1,202百万円(前年同期比10.9%増)となりました。

ハ) ネットワークマネジメント

放送用の通信ネットワーク関連の売り上げが増加したことにより、売上高は2,293百万円(前年同期比20.6%増)となりました。

ii) オープンシステム

流通・サービス及び情報通信関連の売り上げが増加したことにより、売上高は10,643百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

イ) 公共

官公庁向けシステム関連の売り上げは増加しましたが、エネルギー関連の売り上げが減少したことにより、売上高は2,711百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

ロ) 流通・サービス

インターネットビジネス関連の売り上げが増加したことにより、売上高は4,504百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

ハ) 金融

決済システム関連の売り上げが増加したことにより、売上高は1,018百万円（前年同期比21.9%増）となりました。

ニ) 情報通信

企業向けのサービスシステム関連の売り上げが増加したことにより、売上高は1,355百万円（前年同期比56.6%増）となりました。

ホ) その他

その他の売上高は1,053百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

iii) 組み込みシステム

車載システム関連の売り上げが減少したことにより、売上高は555百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

②その他

文教ソリューション関連の売り上げが増加したことにより、売上高は256百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ739百万円増加し、45,046百万円となりました。これは、売掛金及び契約資産が780百万円減少した一方で、現金及び預金が1,374百万円増加したことが主な要因であります。

負債は、前事業年度末に比べ104百万円減少し、8,010百万円となりました。これは、買掛金が373百万円減少したことが主な要因であります。

純資産は、前事業年度末に比べ844百万円増加し、37,035百万円となりました。これは、剰余金の配当により利益剰余金が350百万円減少した一方で、四半期純利益の計上により利益剰余金が1,342百万円増加したことが主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ1,374百万円増加し、21,406百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況及び主な増減要因は次のとおりで

あります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,677百万円となり、前年同期比で706百万円増加いたしました。

これは、税引前四半期純利益が496百万円増加及び仕入債務が531百万円増加したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は49百万円となり、前年同期比で376百万円減少いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は351百万円となり、前年同期比で280百万円減少いたしました。

これは、配当金の支払額が280百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月10日に公表いたしました業績予想（売上高、営業利益、経常利益、当期純利益）については変更ありませんが、最近の動向を踏まえ、売上高の内訳について、次のとおり修正いたします。

「その他の事業」については、世界的な半導体不足の煽りを受け、大学におけるパソコン等の導入計画が流動的となっていることを踏まえ、売上高の見通しを修正しております。

(単位：百万円)

セグメント及び事業の区分	前回公表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	(ご参考) 前事業年度
ノード	2,800	2,600	△200	2,738
モバイルネットワーク	2,800	2,800	—	2,404
ネットワークマネジメント	4,000	4,300	300	4,018
通信システム	9,600	9,700	100	9,162
公共	5,600	5,600	—	5,493
流通・サービス	8,600	9,100	500	8,106
金融	1,900	2,100	200	1,651
情報通信	2,100	2,700	600	2,042
その他	2,800	2,100	△700	2,250
オープンシステム	21,000	21,600	600	19,543
組み込みシステム	1,200	1,000	△200	1,151
ソフトウェア開発関連事業	31,800	32,300	500	29,856
その他	1,700	1,200	△500	1,461
合 計	33,500	33,500	—	31,318

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のもので

はありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績に影響を与える要因には、国内外の経済情勢、ITサービス市場の動向、お客様の動向等がありますが、これらに限定されるものではありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,532,135	21,906,840
売掛金	8,033,610	—
売掛金及び契約資産	—	7,253,203
有価証券	999,952	999,953
仕掛品	786	54,952
その他	244,627	335,316
流動資産合計	29,811,112	30,550,266
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,377,809	4,313,461
土地	5,179,820	5,173,538
その他（純額）	125,879	115,540
有形固定資産合計	9,683,509	9,602,539
無形固定資産	13,454	12,789
投資その他の資産		
投資有価証券	1,386,622	1,302,406
その他	3,413,411	3,579,147
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,799,033	4,880,553
固定資産合計	14,495,997	14,495,883
資産合計	44,307,110	45,046,149
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,327,723	954,270
未払法人税等	688,170	854,917
賞与引当金	1,148,102	1,574,239
役員賞与引当金	—	90,000
受注損失引当金	9,000	—
その他	3,446,547	3,027,765
流動負債合計	6,619,542	6,501,192
固定負債		
退職給付引当金	1,257,140	1,270,523
その他	239,147	239,147
固定負債合計	1,496,288	1,509,671
負債合計	8,115,831	8,010,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,500,550	8,500,550
資本剰余金	8,647,050	8,647,050
利益剰余金	19,036,172	19,865,648
自己株式	△37,328	△37,902
株主資本合計	36,146,444	36,975,345
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,835	59,939
評価・換算差額等合計	44,835	59,939
純資産合計	36,191,279	37,035,285
負債純資産合計	44,307,110	45,046,149

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	14,489,198	16,211,642
売上原価	11,015,268	12,163,838
売上総利益	3,473,930	4,047,803
販売費及び一般管理費	2,026,645	2,105,785
営業利益	1,447,285	1,942,017
営業外収益		
受取利息	8,891	9,031
受取配当金	1,970	1,820
受取賃貸料	18,200	18,160
その他	5,210	6,349
営業外収益合計	34,272	35,361
営業外費用		
賃貸収入原価	8,270	8,188
その他	—	84
営業外費用合計	8,270	8,272
経常利益	1,473,286	1,969,106
特別利益		
固定資産売却益	434	1,227
投資有価証券売却益	—	10
特別利益合計	434	1,237
特別損失		
固定資産除却損	3,552	3,280
特別損失合計	3,552	3,280
税引前四半期純利益	1,470,169	1,967,063
法人税、住民税及び事業税	525,628	712,844
法人税等調整額	△47,997	△88,710
法人税等合計	477,631	624,133
四半期純利益	992,538	1,342,930

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,470,169	1,967,063
減価償却費	124,103	123,186
賞与引当金の増減額 (△は減少)	187,403	426,137
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△9,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	168,237	13,383
受取利息及び受取配当金	△10,861	△10,851
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△10
売上債権の増減額 (△は増加)	1,323,732	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	—	780,407
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△34,960	△54,084
仕入債務の増減額 (△は減少)	△905,413	△373,452
その他	△726,365	△636,160
小計	1,596,045	2,226,617
利息及び配当金の受取額	15,634	10,848
法人税等の支払額	△640,486	△560,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	971,193	1,677,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500,000	△500,000
定期預金の払戻による収入	2,000,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△69,024	△48,715
有形固定資産の売却による収入	—	8,700
無形固定資産の取得による支出	△4,708	△2,776
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△999,899	△999,900
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,000,000	1,105,990
その他	△1,216	△14,188
投資活動によるキャッシュ・フロー	425,150	49,109
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△834	△574
配当金の支払額	△631,520	△351,124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△632,354	△351,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	763,989	1,374,704
現金及び現金同等物の期首残高	18,434,937	20,032,135
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,198,927	21,406,840

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

当社では、これまでソフトウェア開発における契約のうち、進捗部分について成果の確実性が認められる請負契約は、工事進行基準を適用し、委任契約及び派遣契約は、検収時に収益を認識しておりました。

収益認識基準等の適用により、進捗部分について成果の確実性が認められる請負契約は従来の工事進行基準と同様に一定の期間にわたり収益を認識し、委任契約及び派遣契約は、履行義務を充足するにつれて一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。

あわせて、ライセンスサポートが含まれたソフトウェアライセンスの販売は、従来はソフトウェアライセンスの販売時に一括して収益を認識しておりましたが、ソフトウェアライセンスについては、従来と同様に販売時の一時点で収益を認識し、ライセンスサポートについては、サポート期間に合わせて一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首より前に新たに会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高が66,707千円増加し、売上原価が56,442千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ10,264千円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は162,462千円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「売掛金」は、第1四半期会計期間より「売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。また、前第2四半期累計期間の四半期キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「売上債権の増減額(△は増加)」は、当第2四半期累計期間より「売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りにつきましては、前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	14,256,902	232,296	14,489,198	—	14,489,198
セグメント間の内部 売上高又は振替高	250	△250	—	—	—
計	14,257,153	232,045	14,489,198	—	14,489,198
セグメント利益	1,426,285	27,028	1,453,314	△6,029	1,447,285

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△6,029千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	15,955,487	256,154	16,211,642	—	16,211,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	250	△250	—	—	—
計	15,955,737	255,904	16,211,642	—	16,211,642
セグメント利益	1,928,927	19,573	1,948,501	△6,483	1,942,017

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△6,483千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更)に記載のとおり、第1四半期会計期間の期首より収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間は、「ソフトウェア開発関連事業」の売上高が71,462千円、セグメント利益が20,042千円増加し、「その他」の売上高が4,754千円、セグメント利益が9,777千円減少しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	1,348,613	1,259,490	△6.6	2,738,174
モバイルネットワーク	1,088,020	1,203,502	10.6	2,401,645
ネットワークマネジメント	1,907,816	2,363,395	23.9	4,013,207
通信システム	4,344,451	4,826,388	11.1	9,153,027
公共	2,723,424	2,711,096	△0.5	5,492,649
流通・サービス	3,808,528	4,504,544	18.3	8,106,264
金融	835,904	1,018,841	21.9	1,651,313
情報通信	863,488	1,358,325	57.3	2,038,148
その他	1,113,613	1,055,400	△5.2	2,249,159
オープンシステム	9,344,958	10,648,208	13.9	19,537,534
組み込みシステム	613,052	555,729	△9.4	1,149,357
ソフトウェア開発関連事業	14,302,462	16,030,326	12.1	29,839,919
その他	233,003	256,143	9.9	1,460,368
合計	14,535,466	16,286,469	12.0	31,300,288

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

②受注状況

イ) 受注高

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	1,284,394	1,291,246	0.5	2,650,514
モバイルネットワーク	1,088,147	1,143,445	5.1	2,415,385
ネットワークマネジメント	1,750,557	2,337,954	33.6	3,878,801
通信システム	4,123,098	4,772,646	15.8	8,944,701
公共	2,851,251	2,601,990	△8.7	5,952,247
流通・サービス	4,039,226	4,624,265	14.5	8,536,352
金融	773,854	1,101,216	42.3	1,666,051
情報通信	1,010,117	1,594,011	57.8	2,119,619
その他	1,109,761	1,091,024	△1.7	2,228,108
オープンシステム	9,784,212	11,012,508	12.6	20,502,379
組み込みシステム	595,892	592,716	△0.5	1,081,092
ソフトウェア開発関連事業	14,503,204	16,377,871	12.9	30,528,172
その他	804,069	707,268	△12.0	1,457,862
合計	15,307,274	17,085,139	11.6	31,986,035

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

ロ) 受注残高

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	600,557	575,841	△4.1	544,085
モバイルネットワーク	352,551	300,814	△14.7	360,000
ネットワークマネジメント	571,561	627,531	9.8	583,359
通信システム	1,524,670	1,504,187	△1.3	1,487,445
公共	852,854	1,073,778	25.9	1,182,884
流通・サービス	2,566,249	2,885,494	12.4	2,765,773
金融	230,519	389,748	69.1	307,306
情報通信	593,492	765,092	28.9	526,659
その他	408,611	420,068	2.8	382,903
オープンシステム	4,651,727	5,534,181	19.0	5,165,526
組み込みシステム	201,665	187,011	△7.3	150,023
ソフトウェア開発関連事業	6,378,062	7,225,380	13.3	6,802,996
その他	971,450	847,016	△12.8	395,903
合計	7,349,512	8,072,397	9.8	7,198,900

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

③販売実績

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	1,316,118	1,259,490	△4.3	2,738,710
モバイルネットワーク	1,084,737	1,202,631	10.9	2,404,526
ネットワークマネジメント	1,902,389	2,293,782	20.6	4,018,835
通信システム	4,303,246	4,755,904	10.5	9,162,072
公共	2,722,955	2,711,096	△0.4	5,493,922
流通・サービス	3,808,595	4,504,544	18.3	8,106,197
金融	835,904	1,018,774	21.9	1,651,313
情報通信	865,699	1,355,578	56.6	2,042,034
その他	1,106,310	1,053,859	△4.7	2,250,365
オープンシステム	9,339,464	10,643,853	14.0	19,543,832
組み込みシステム	614,191	555,729	△9.5	1,151,032
ソフトウェア開発関連事業	14,256,902	15,955,487	11.9	29,856,937
その他	232,296	256,154	10.3	1,461,635
合 計	14,489,198	16,211,642	11.9	31,318,573

(注) 金額はセグメント間の内部振替前の数値となります。